



ITmedia Inc.

**2009年3月期
第2四半期決算説明会**

2008 年 10 月 31 日

アイティメディア株式会社

証券コード：2148 東証マザーズ

Copyright © 2008 ITmedia Inc.

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成20年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

また、本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承下さい。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。

なお、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。

2009年3月期 第2四半期 業績概要

第2四半期 まとめ：(1) 全社業績（4-9月：6ヶ月累計）



全社業績

1. 増収減益	実績	前年同期比	当初業績予想に対する達成率
売上高	16億34百万円	+2.6%	△7.7%
営業利益	1億33百万円	△35.3%	△36.3%
経常利益	1億48百万円	△30.1%	△33.8%
四半期純利益	86百万円	△16.0%	△35.9%

主な要因

売上面

- 広告主数 456社へ増加、広告主あたりの単価が微減
- 一部、大手顧客の出稿意欲減退の影響あり
- 連合企画*が好調

利益面

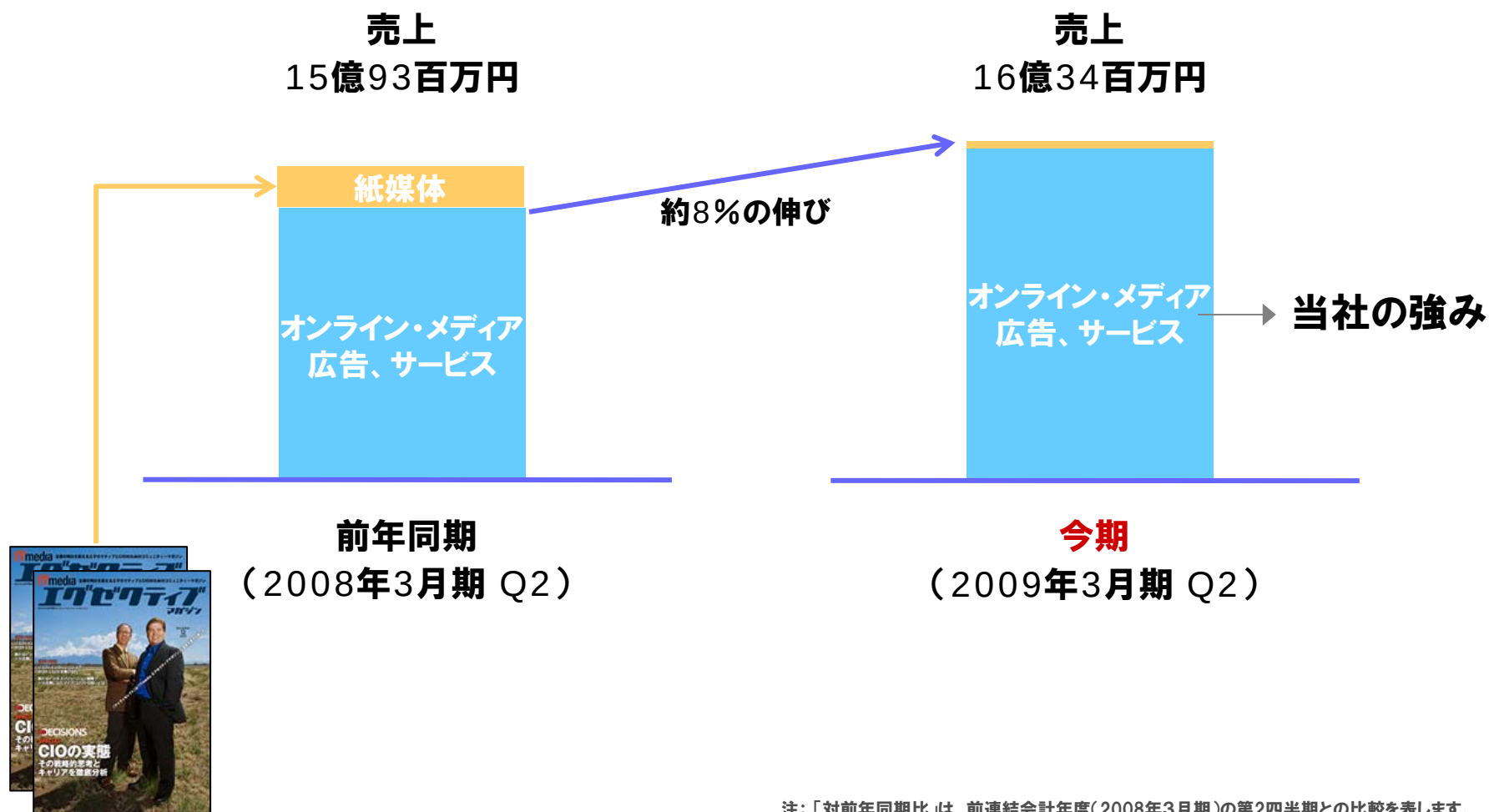
- 将来の成長のための新規メディアの開発と育成に積極投資を継続中
- 人員、賃料、システムインフラ費用がアップ
- それ以外の費用は抑制に努める

* 連合企画：
特定のテーマを設定した特集に対して、
複数の広告主を募る企画のこと。

注：「対前年同期比」は、前連結会計年度（2008年3月期）の第2四半期との比較を表します。

第2四半期 まとめ：(1) 全社業績（4-9月：6ヶ月累計）

- ・オンライン・メディア 対前年同期比 +8%（今年度から雑誌を廃止）



注：「対前年同期比」は、前連結会計年度(2008年3月期)の第2四半期との比較を表します。

第2四半期 まとめ：(2) 各事業動向

事業動向

2. ターゲティング事業の 順調な成長

- ・ 売上 46%増、営業利益2.2倍へ
- ・ 新規顧客の開拓に成功、広告主数33.3%増加

3. 人財メディア事業 増収増益達成

- ・ 売上4.8%増、営業利益 9.2倍へ
- ・ 読者投稿型新メディアの開設によるコンテンツ強化

4. テクノロジー・メディア事業 の売上堅調

- ・ 連合企画が好調

5. 景気減速による広告出稿 意欲減退の影響

- ・ エンタープライズ・メディア事業、ビジネス・メディア事業に影響

全社

6. 【Q3】 zoom株式会社を買収

- ・ 動画コンテンツ、配信技術、コミュニティ企画力の
取り込み

注：「対前年同期比」は、前連結会計年度（2008年3月期）の第2四半期との比較を表します。

第2四半期に行った主な施策



- 7/1 デジタル家電製品の検索サービス「ITmedia 製品NAVI」をスタート
- 7/1 総合ITニュースサイト「ITmedia News」をリニューアル
- 7/15 ITエンジニアの転職意識について2008年度の調査結果を発表
- 7/23 「@IT」に2つの新フォーラム
「Server & Storage」「Coding Edge」を開設
- 7/29 「ITmedia Biz.ID」内に、Webアプリケーションを集めた「Bizアプリ」をスタート
- 8/13 デジタル製品以外の商品を幅広く扱う「ITmedia +D 専門店街」を開設
- 9/5 iPhone 3G向けに最適化した「iBARKS」をオープン
- 9/10 ITエンジニアによる投稿コーナー
「@IT自分戦略研究所 エンジニアライフ」を開設



2009年3月期 第2四半期業績（4-9月：6ヶ月累計）

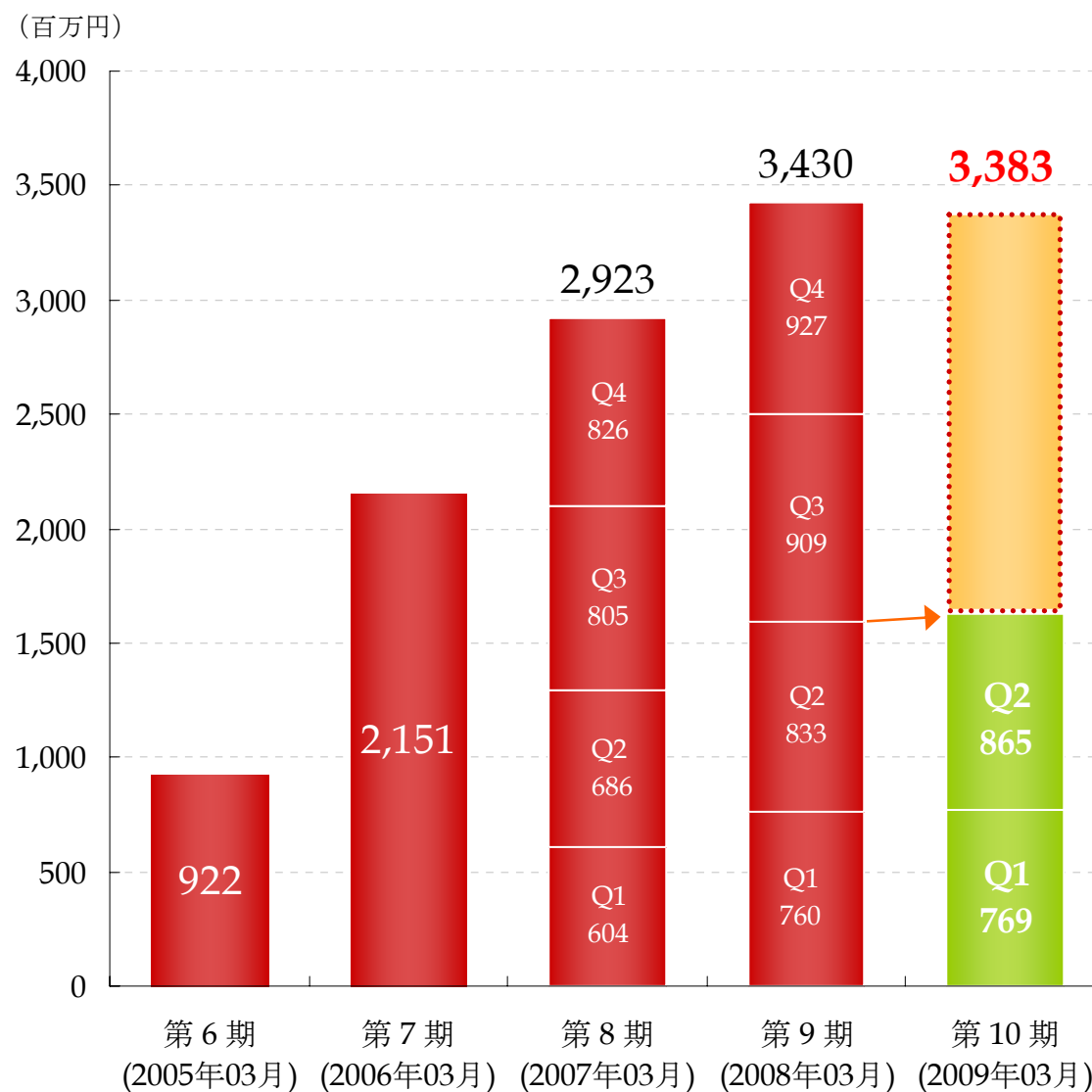


（百万円）

	当第2四半期 （累計）		前年同期 （累計）		対前年 同期比 増減率	（ご参考） 前事業年度	
	金額	売上比	金額	売上比		金額	売上比
売上高	1,634	100.0%	1,593	100.0%	+2.6%	3,430	100.0%
売上原価	582	35.6%	573	36.0%	+1.5%	1,201	35.0%
売上総利益	1,052	64.4%	1,019	64.0%	+3.2%	2,228	65.0%
営業利益	133	8.2%	206	13.0%	-35.3%	575	16.8%
経常利益	148	9.1%	213	13.4%	-30.1%	602	17.6%
四半期（当期）純利益	86	5.3%	103	6.5%	-16.0%	328	9.6%

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

売上高の推移



対前年同期比
+ 2.6%

注1: 百万円未満を切捨てて表示しております。

注2: 当社は、第7期より連結財務諸表を作成しており、第6期は単体、第7期から第10期は連結の売上高推移となっています。p 9

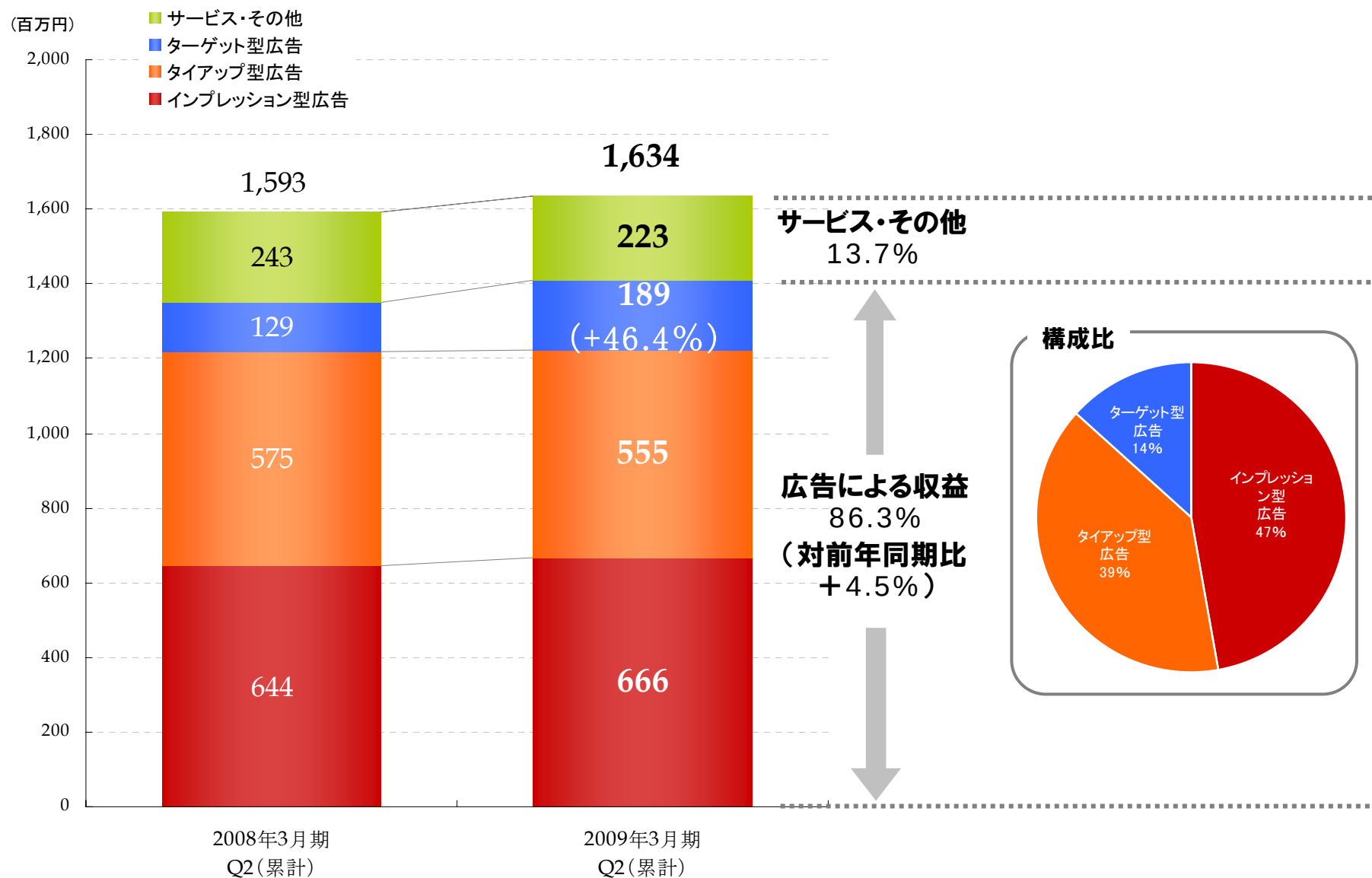
2009年3月期 第2四半期業績（7-9月）



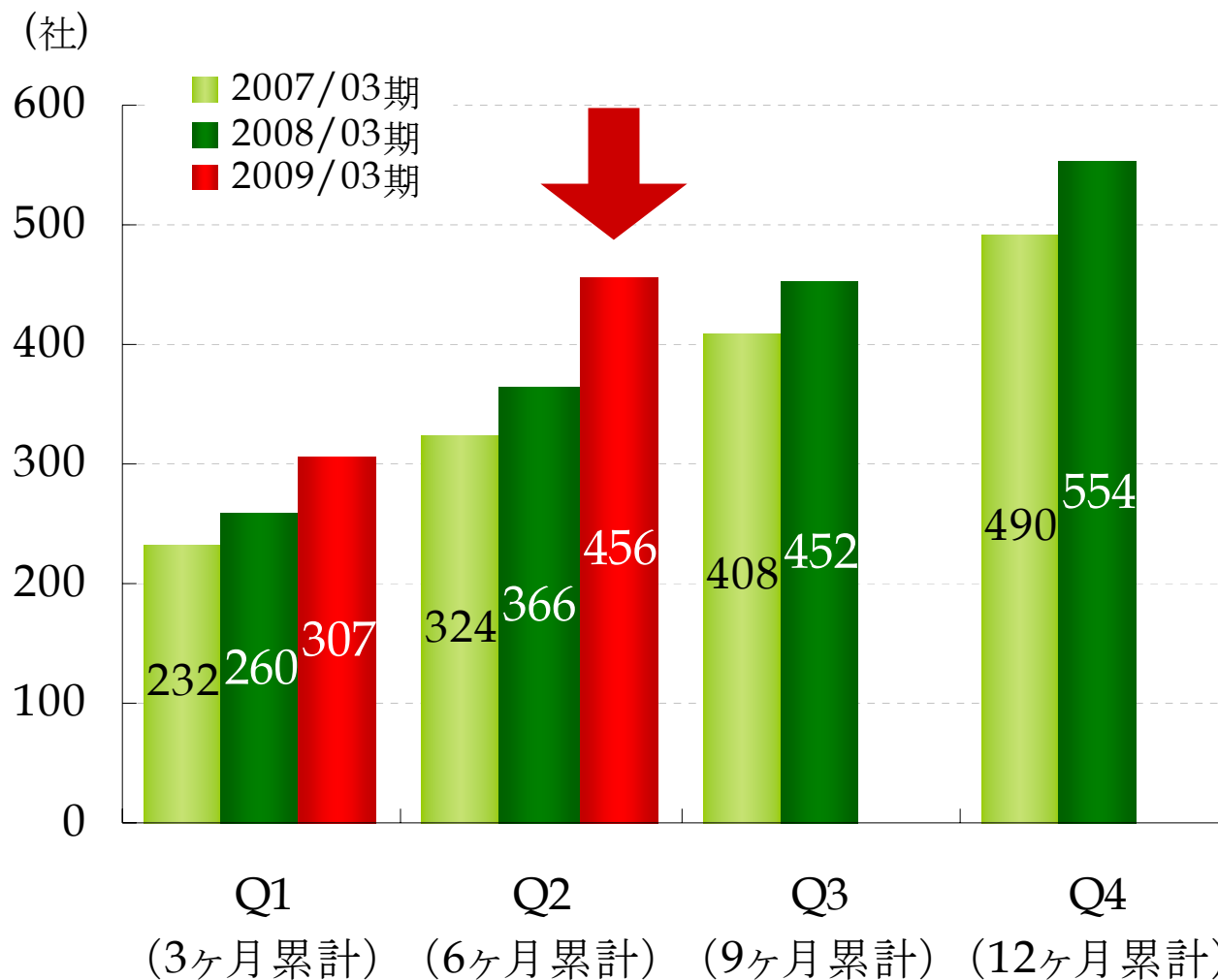
	当第2四半期		前年同期		対前年 同期比 増減率	(ご参考) 前事業年度	
	金額	売上比	金額	売上比		金額	売上比
売上高	865	100.0%	833	100.0%	+3.9%	3,430	100.0%
売上原価	300	34.7%	300	36.0%	+0.1%	1,201	35.0%
売上総利益	564	65.3%	532	64.0%	+6.0%	2,228	65.0%
営業利益	110	12.8%	131	15.7%	-15.9%	575	16.8%
経常利益	114	13.2%	142	17.1%	-19.7%	602	17.6%
四半期(当期)純利益	65	7.6%	61	7.4%	+5.6%	328	9.6%

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

収益タイプ別売上構成



対前年同期比 +25% (90社増)

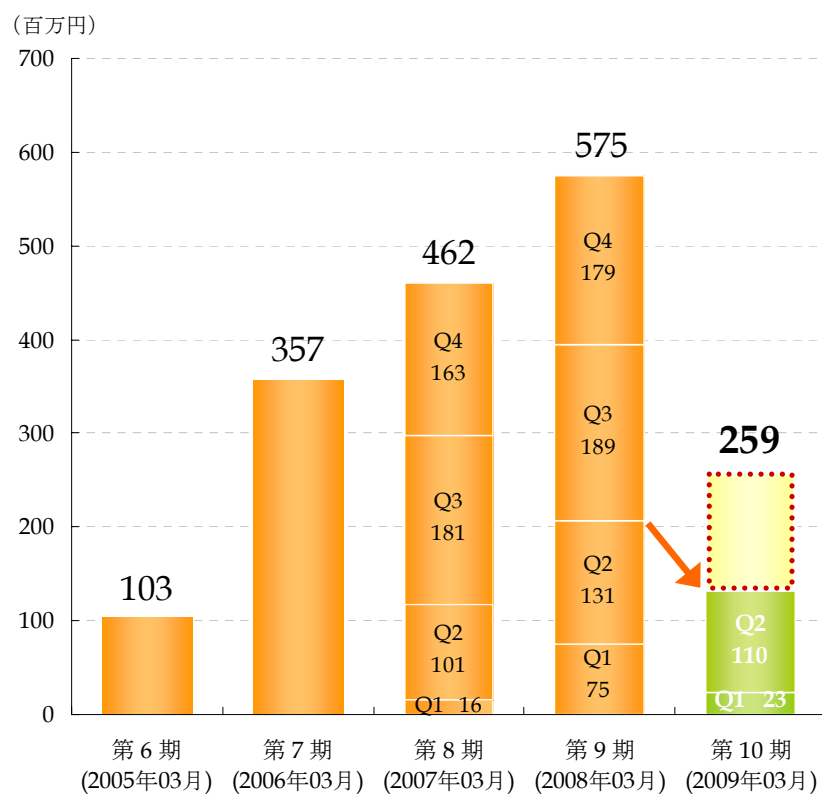


広告主数: 広告を出稿している顧客企業数。広告代理店は含まれておりません。

営業利益・経常利益の推移

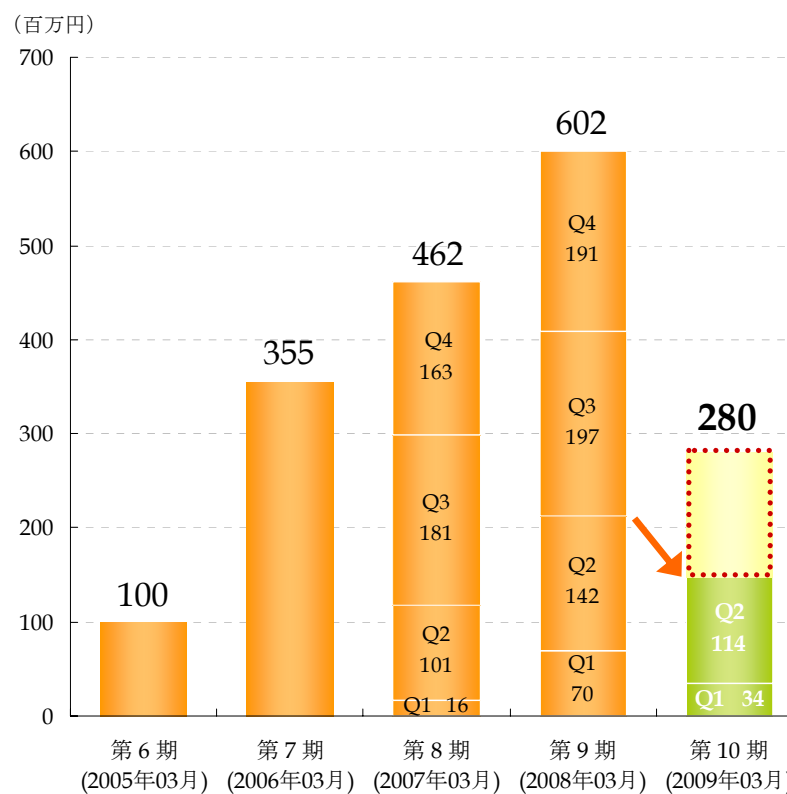
営業利益

対前年同期比 $\Delta 35.3\%$



経常利益

対前年同期比 $\Delta 30.1\%$

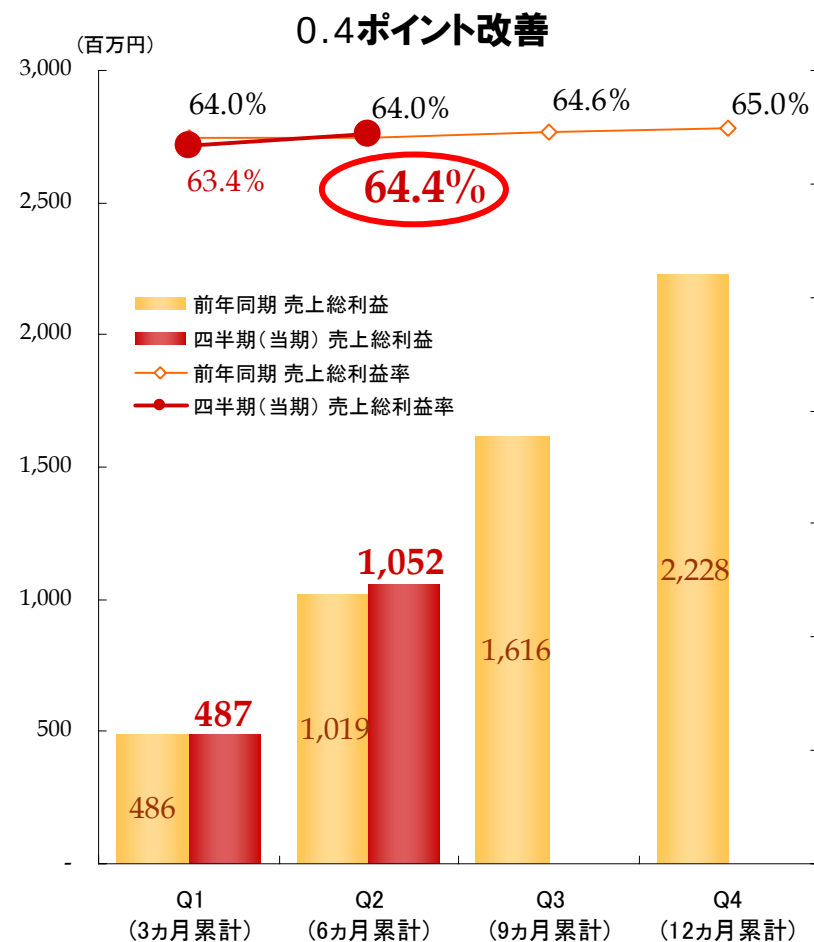


注1: 百万円未満を切捨てて表示しております。

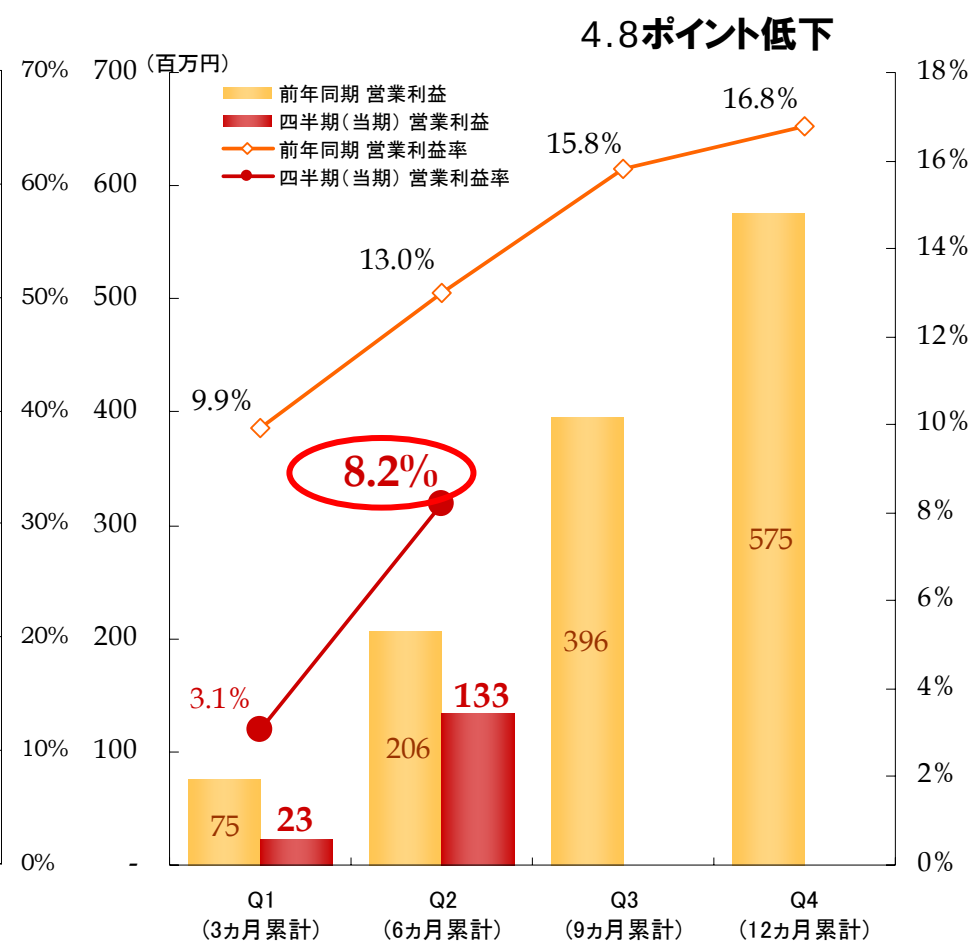
注2: 当社は、第7期より連結財務諸表を作成しており、第6期は単体、第7期から第10期は連結の営業利益及び経常利益の推移となっています。

売上総利益・営業利益の推移

売上総利益率の推移



営業利益率の推移



注: 百万円未満を切捨てて表示しております。

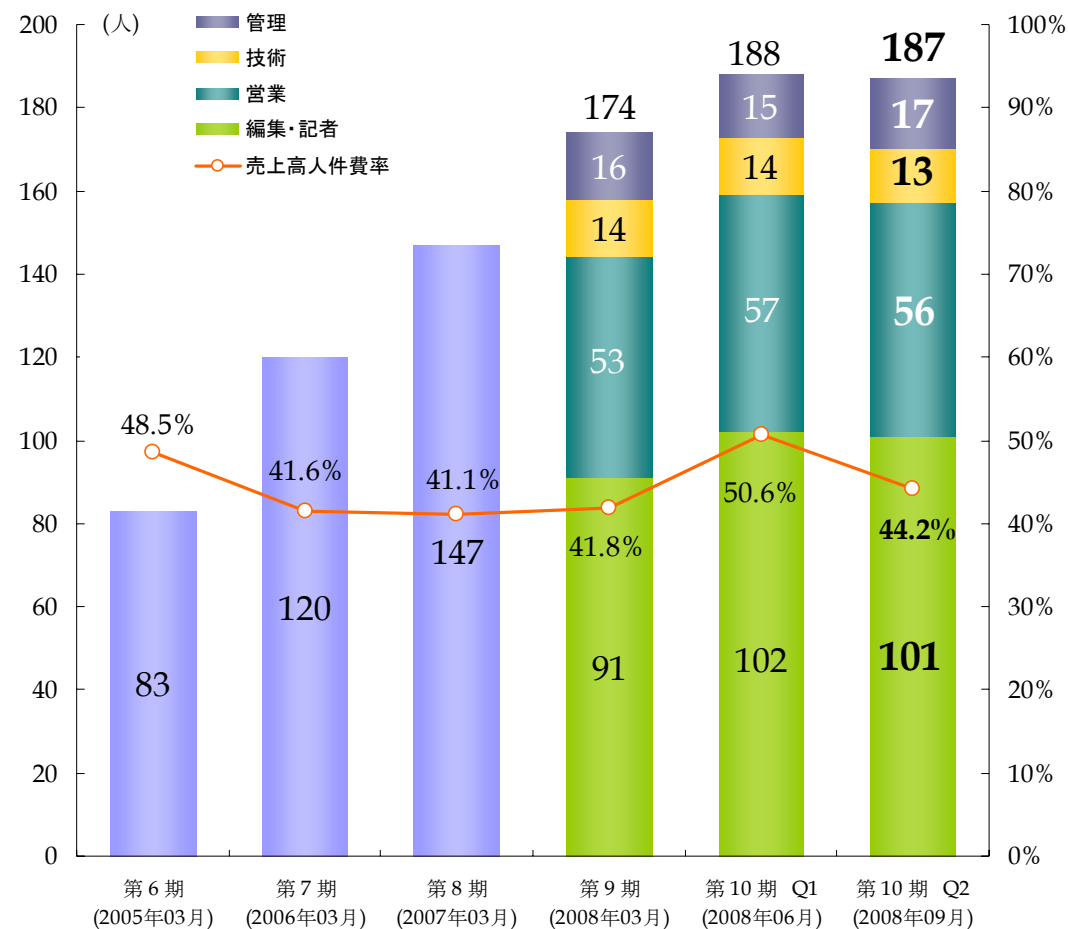
四半期比較：売上原価、販管費構成

(千円)

	2008年3月期 Q2 (7-9月)		2009年3月期 Q2 (7-9月)			2008年3月期 Q2累計 (4-9月)		2009年3月期 Q2累計 (4-9月)		
	金額	売上比	金額	売上比	対前年 同期 増減率	金額	売上比	金額	売上比	対前年 増減率
売上原価合計	300,289	36.0%	300,610	34.7%	+0.1%	573,944	36.0%	582,498	35.6%	+1.5%
外注費	136,773	16.4%	128,965	14.9%	-5.7%	260,890	16.4%	248,021	15.2%	-4.9%
労務費	147,446	17.7%	153,872	17.8%	+4.4%	280,127	17.6%	307,142	18.8%	+9.6%
その他	16,069	1.9%	17,772	2.0%	+10.6%	32,926	2.0%	27,335	1.6%	-17.0%
販管費合計	401,657	48.2%	454,534	52.5%	+13.2%	812,800	51.0%	918,487	56.2%	+13.0%
人件費	219,947	26.4%	228,443	26.4%	+3.9%	429,441	27.0%	464,118	28.4%	+8.1%
賃借料	33,980	4.1%	63,320	7.3%	+86.3%	67,423	4.2%	126,641	7.8%	+87.8%
業務委託費	29,844	3.6%	13,850	1.6%	-53.6%	50,144	3.1%	27,819	1.7%	-44.5%
維持管理費	19,481	2.3%	33,908	3.9%	+74.1%	37,512	2.4%	66,938	4.1%	+78.4%
役員報酬	25,420	3.1%	23,002	2.7%	-9.5%	43,001	2.7%	44,652	2.7%	+3.8%
減価償却費	8,669	1.0%	13,540	1.6%	+56.2%	16,050	1.0%	26,026	1.6%	+62.1%
のれん償却	5,113	0.6%	5,113	0.6%	+0.0%	10,226	0.6%	10,226	0.6%	+0.0%
その他	59,199	7.1%	73,355	8.4%	+23.9%	158,998	10.0%	152,064	9.3%	-4.4%

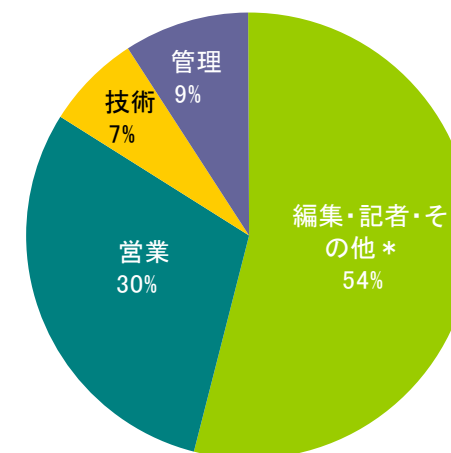
注：千円未満を切捨てて表示しております。

従業員数の推移



	人数	構成比	対前年増減率
編集・記者・その他*	101	54%	+11%
営業	56	30%	+6%
技術	13	7%	-7%
管理	17	9%	+6%
合計	187	100%	+7%

*デザイン、マーケティング要員を含みます。



注1:
$$\text{売上高人件費率} = \frac{\text{【販管費】人件費} + \text{【原価】労務費}}{\text{売上高}} \times 100$$

注2: 第6期は単体、第7期以降は連結ベースの人員数となります。

要約:キャッシュ・フロー計算書



(百万円)	2009年 3月期 第1四半期 (4-6月)	(参考)		
		2009年 3月期 第2四半期 (7-9月)	2009年 3月期 第2四半期 (累計)	2008年 3月期 第2四半期 (7-9月)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27	123	96	216
投資活動によるキャッシュ・フロー	47	△71	△23	675
財務活動によるキャッシュ・フロー	39	0	39	1
現金及び現金同等物の増減額	60	52	112	893
現金及び現金同等物の期首残高	1,611	1,671	1,611	491
現金及び現金同等物の期末残高	1,671	1,724	1,724	1,384

注:百万円未満を切捨てて表示しております。

要約:貸借対照表

(百万円)	(参考) 2008年 3月末	Q1 2008年 6月末	Q2 2008年 9月末	増減額 (対3月末)	主な増減内容
流動資産	2,981	2,789	2,845	△135	
(うち現預金)	1,111	1,221	1,274	162	
(うち売掛金)	625	469	527	△97	売上高の差(前Q4:927、当Q2:865)
(うち有価証券)	1,126	994	949	△176	運用有価証券の減少
固定資産	1,428	1,443	1,525	97	
(うち有形固定資産)	97	113	104	6	
(うち無形固定資産)	185	181	179	△5	
(うち投資その他の資産)	1,144	1,148	1,240	96	運用有価証券の増加
資産合計	4,409	4,233	4,370	△38	
流動負債	472	232	303	△168	
(うち賞与引当金)	97	37	89	△8	
(うち未払法人税等)	182	4	48	△133	法人税等の納付
負債合計	472	232	303	△168	
資本金	1,600	1,620	1,620	19	} スtock・オプションの行使による増加
資本剰余金	1,644	1,664	1,664	19	
利益剰余金	688	709	775	86	四半期純利益による増加
株主資本合計	3,933	3,994	4,059	126	
新株予約権	4	6	8	4	
純資産合計	3,937	4,000	4,067	130	
負債・純資産合計	4,409	4,233	4,370	△38	

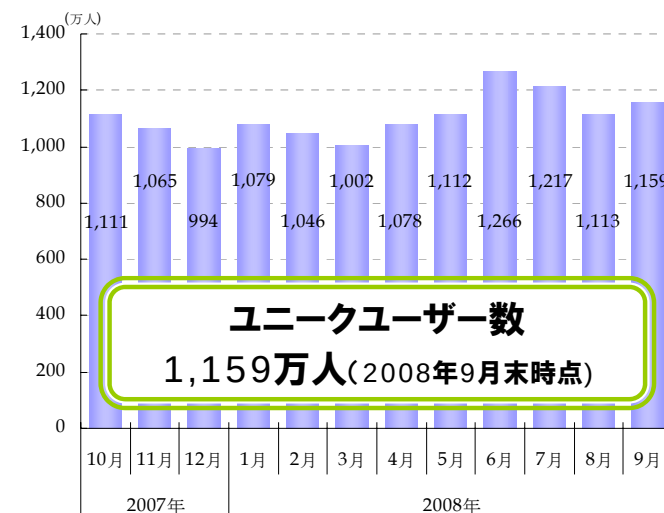
注:百万円未満を切捨てて表示しております。

当社の運営するサイト規模

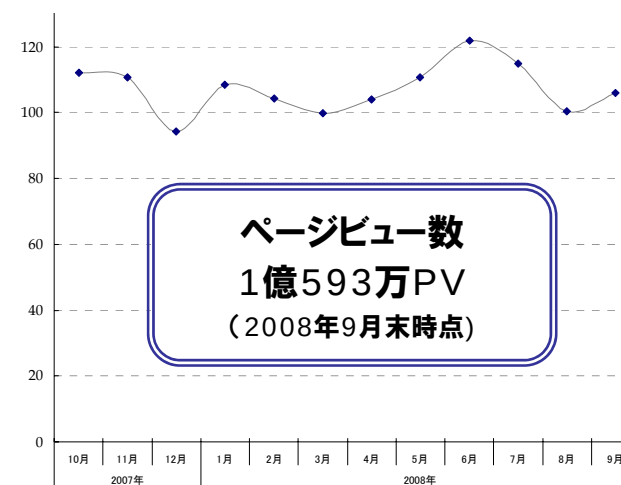
プロフィール型ビジネス会員数の推移



ユニークユーザー数の推移



ページビュー数の推移



事業セグメント別 業績概要と取り組み

当社の事業セグメントについて

メディア広告型ビジネス

収 益

インプレッション型やタイアップ型広告による
広告収入

テクノロジー・ メディア事業

【IT技術者向け】



ライフスタイル・ メディア事業

【先進消費者向け】



エンタープライズ・ メディア事業

【経営・管理者向け】



ビジネス・メディア 事業

【ビジネスパーソン向け】



プロフィール型ビジネス

収 益

会員登録によるユーザープロ
ファイルの取得と、顧客企業
への提供

人財メディア事業

【転職希望の技術者】



ターゲティング・ メディア事業

【IT関連製品の購入
見込客】



メディア力(集客力)
を活かして展開

各事業の
ターゲット層

各事業が運営する
ウェブサイト

事業セグメント別業績



(千円)

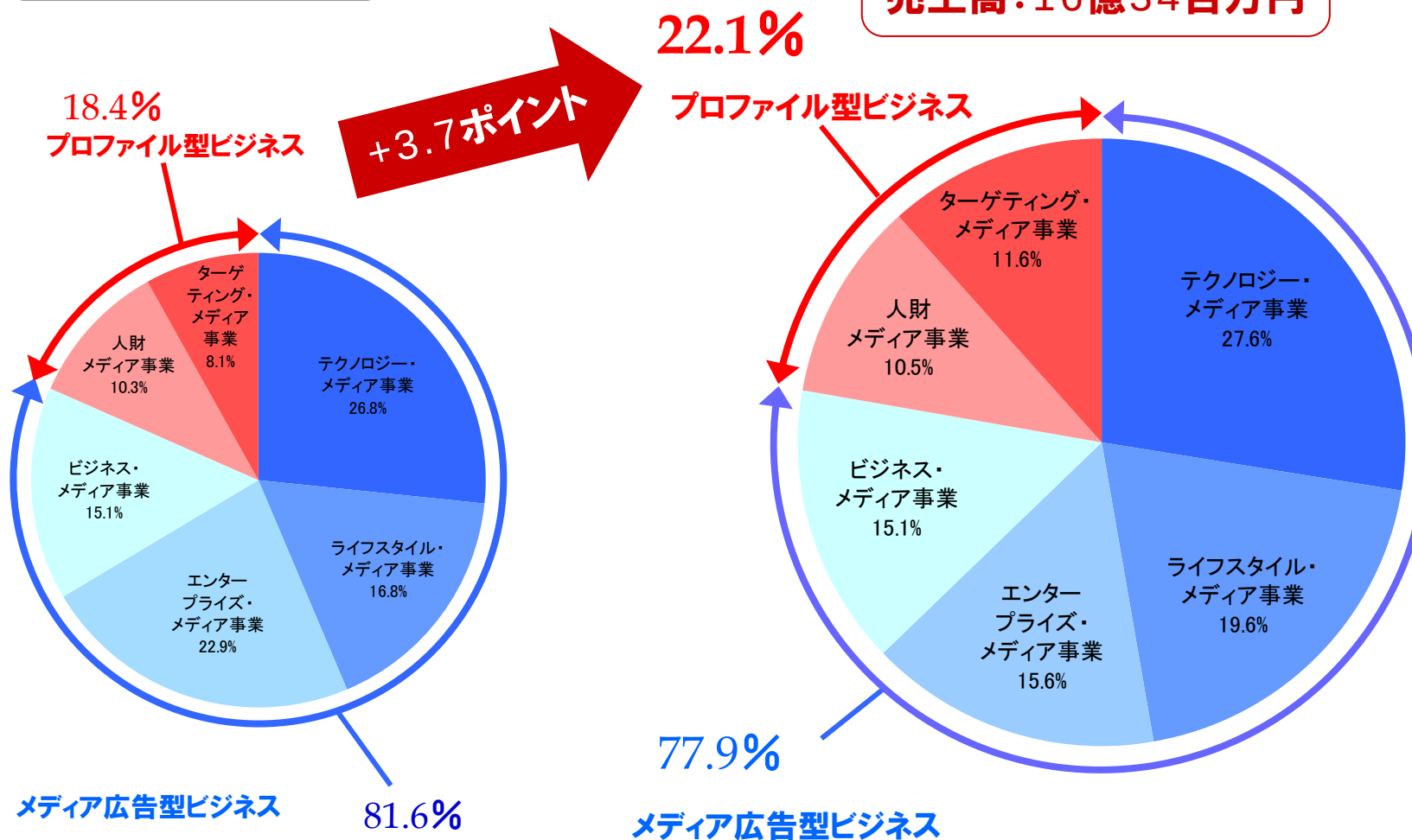
		2008年3月期 Q2 (7-9月)				2009年3月期Q2 (6ヶ月累計)			
		売上		営業利益		売上		営業利益	
		金額	対前年同期比	金額	対前年同期増減額	金額	対前年同期比	金額	対前年同期増減額
プロファイル型	ターゲティング・メディア事業	100,617	+51.3%	11,327	+5,540	189,469	+46.4%	16,205	+8,970
	人財メディア事業	84,087	-5.7%	22,228	+16,966	172,350	+4.8%	46,574	+41,536
	小計	184,705	+18.7%	33,556	+22,506	361,820	+23.1%	62,780	+50,507
	参考: 前年実績	155,622		11,049		293,805		12,272	
メディア広告型	テクノロジー・メディア事業	257,714	+18.8%	49,504	-18,241	450,811	+5.7%	63,525	-72,611
	ライフスタイル・メディア事業	161,013	+13.0%	-8,441	-20,420	320,142	+19.4%	-20,101	-32,252
	エンタープライズ・メディア事業	141,564	-25.5%	5,297	+13,724	255,585	-30.0%	-34,895	+849
	ビジネス・メディア事業	120,555	-5.8%	30,491	-18,378	246,499	+2.7%	62,563	-19,423
	小計	680,848	+0.5%	76,851	-43,316	1,273,038	-2.1%	71,092	-123,438
参考: 前年実績		677,543		120,168		1,299,741		194,530	
合計		865,553	+3.9%	110,407	-20,810	1,634,858	+2.6%	133,872	-72,930

注: 千円未満を切捨てて表示しております。

事業セグメント別売上構成比

参考：前年同期（累計）

当第2四半期（累計）
売上高：16億34百万円



◇ 当第2四半期の事業動向

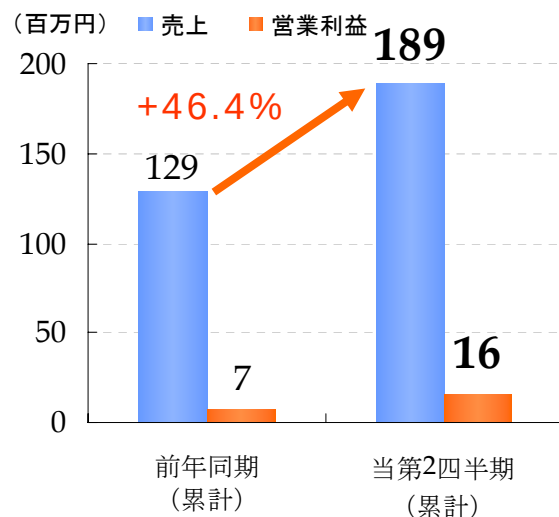
- ・ 順調な売上拡大
 - － 4月以降 値上げ実施
 - － 新規顧客開拓キャンペーン
 - － 新規開拓による広告主数の大幅増加
- ・ 会員数 57,200名へ(前年同期比 +54%)
 - － 費用対効果の高い商品を提供
- ・ 営業増益と利益率向上
 - － 人員積極投入、全社共通費の増加



◇ 第3四半期以降の施策

- ・ 顧客単価の向上
 - － 受注回数、単価のアップ
- ・ 大手クライアント向けの提案強化
- ・ 産業・業種別コーナーの整備を進める
 - － 新分野の読者、広告主獲得

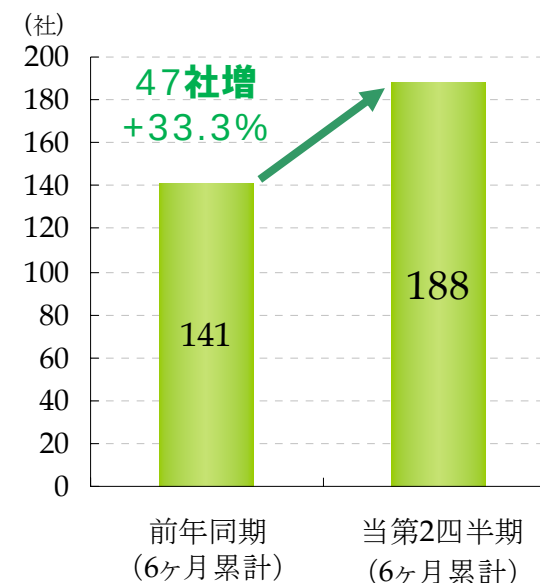
当第2四半期業績 (6ヶ月累計)



会員数の推移



広告主数の推移



注1: 会員数は四半期末時点の累計数

注2: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております。 p 24

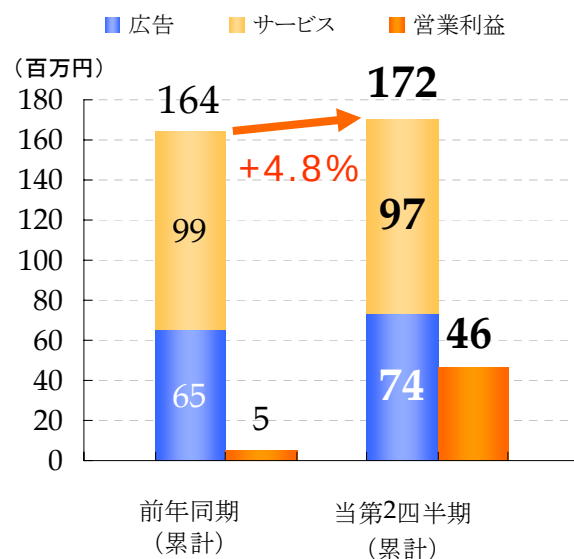
◇ 当第2四半期の事業動向

- 増収増益を達成
 - タイアップ型広告が好調
 - コスト効率の向上
- 会員数の順調な伸び
 - 成果報酬型サービスが好調
- 技術者向けCGM「@IT自分戦略研究所 エンジニアライフ」開設
 - 選抜したコラムニストによる投稿

◇ 第3四半期以降の施策

- 求人市場見通しは引き続き厳しい状況
 - 人材サービス会社の広告及びサービス減少
- 技術者に特化した強みを活かす
 - 「@IT自分戦略研究所 エンジニアライフ」、技術者向けサービス強化
 - 特定派遣業向けサービス
- 理系学生向けメディアの開設予定
 - 新卒採用関連ビジネス参入を準備

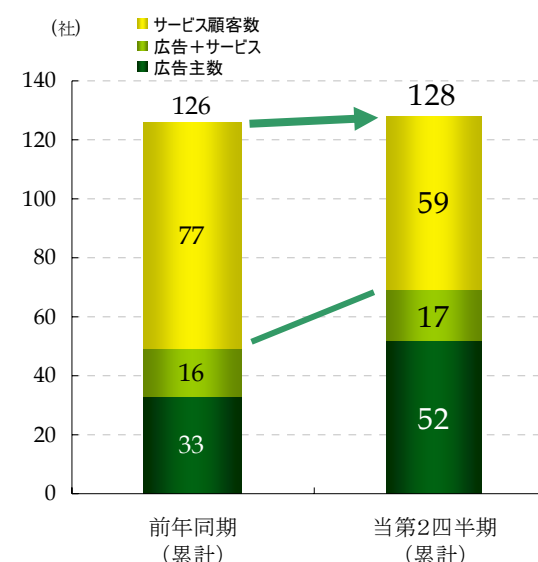
当第2四半期業績（6ヶ月累計）



会員数の推移



広告主・サービス顧客数推移



注1: 会員数は四半期末時点の累計数

注2: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております

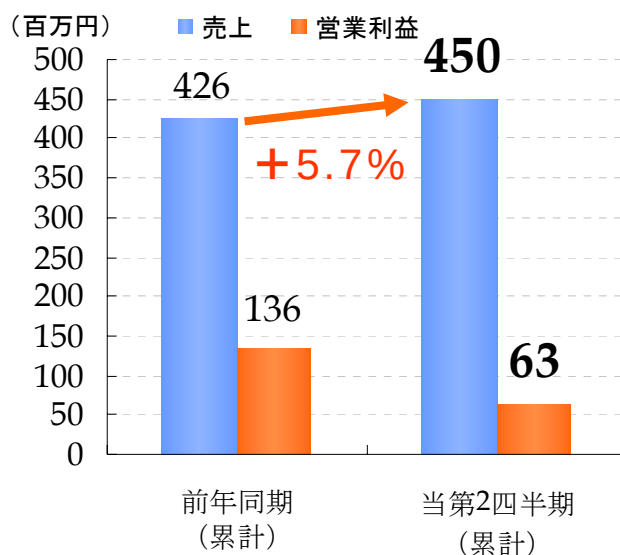
◇ 当第2四半期の事業動向

- 売上の堅調な伸び
 - 6ヶ月累計 +5.7%、7-9月 +18.8%
- 連合企画(集合型企画)が好調
 - サーバー&ストレージ、ソフトウェアテスト、アプリケーションデリバリー
- 「@IT MONOist」投資フェーズ継続
 - ユニークユーザー数、ページビュー数ともに順調に成長

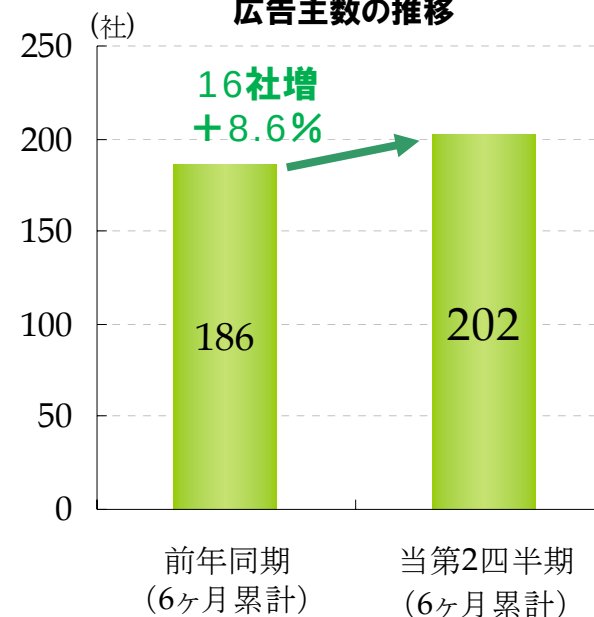
◇ 第3四半期以降の施策

- 連合企画の継続的展開
 - 仮想化特集(セミナー実施と連動)等
- デザイナー分野の新カテゴリを「デザインハック」で開拓
 - 新しい読者層を狙う
- 「@IT MONOist用語事典」の強化(9/25開設)
 - 製造業向け半導体、エレクトロニクス、組み込み、CAD/CAM等

当第2四半期業績 (6ヶ月累計)



広告主数の推移



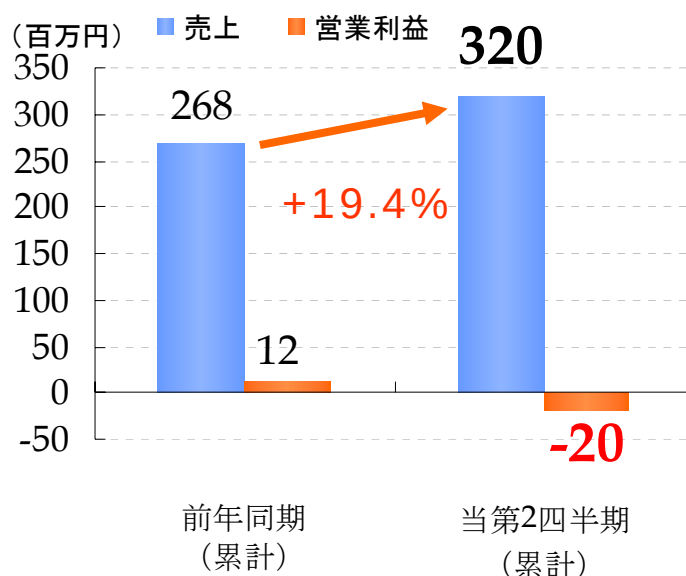
◇ 当第2四半期の事業動向

- +19% 増収、営業減益
 - 「ITmedia +D」が堅調（昨年比 +5%）
 - 「BARKS」は継続投資中
- PC分野の専門サイト（「+D PC USER」）が好調
- 新サービスの投入
 - PC向け「製品NAVI」等
 - iPhone向け「iBARKS」

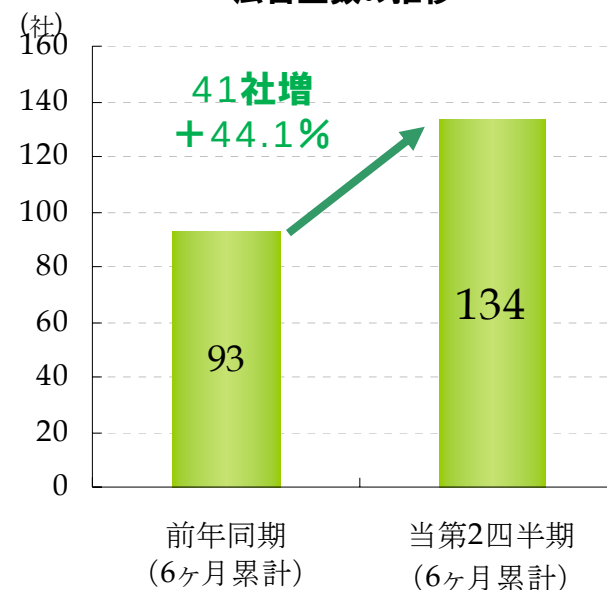
◇ 第3四半期以降の施策

- 消費マインドの冷え込み、広告費縮小の懸念
 - 付加価値の高いタイアップ型広告の提案強化
 - 特集に連動した集合企画を実施
- 携帯分野を強化
 - 編集と広告が連動した提案を強化
 - 通信業界の法人向け新サイトの準備
- iPhoneへの積極対応
 - 「BARKS」iTunes対応
 - 「ITmedia for iPhone」

当第2四半期業績（6ヶ月累計）



広告主数の推移



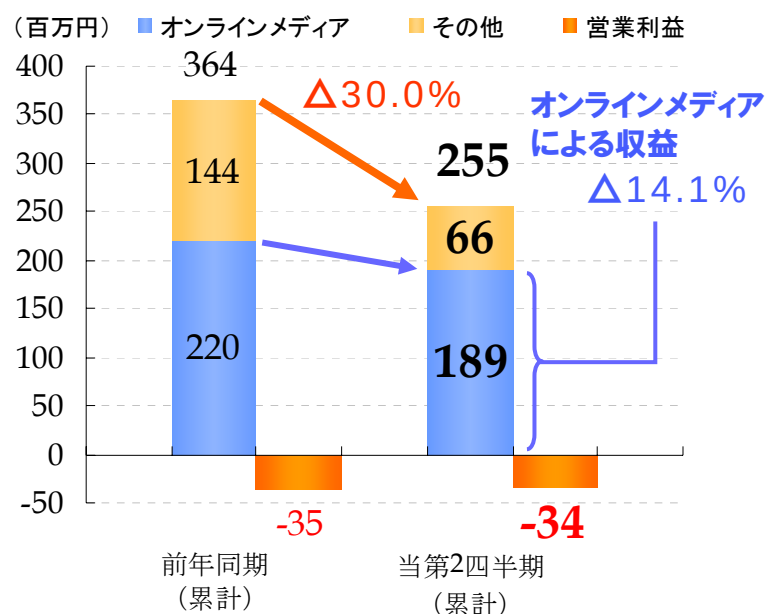
◇ 当第2四半期の事業動向

- 事業構造の改善と売上減少
 - 経営層向け雑誌休刊
 - オンライン広告はQ2(7-9月)に回復
- 利益面の改善
 - 原価、販管費の削減努力
 - Q2(7-9月)では黒字化達成
- 経営層向けSNS、ブログが好評

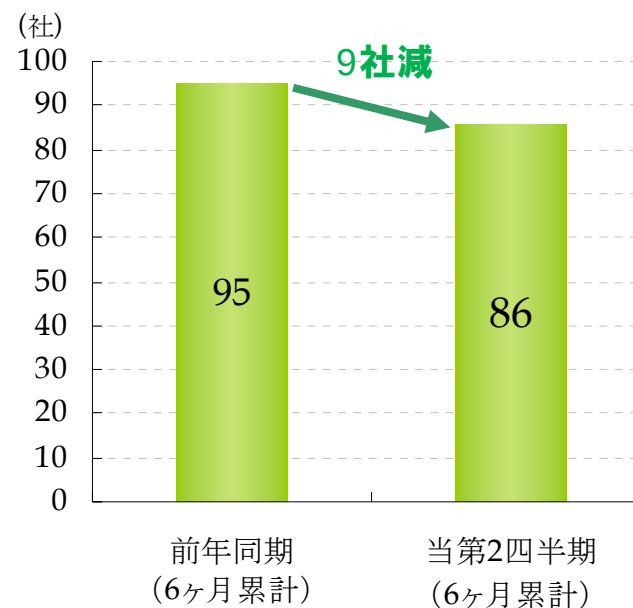
◇ 第3四半期以降の施策

- 特集連動型広告(テーマに関連する広告主を集める)強化
 - IT最適化、CRM、スマートフォンなど
- Q2に引き続き四半期黒字を目指す
- 経営層向けコミュニティ拡大
 - 「ITmedia エグゼクティブ」を活用したセミナー・イベント開催

当第2四半期業績 (6ヶ月累計)



広告主数の推移



◇ 当第2四半期の事業動向

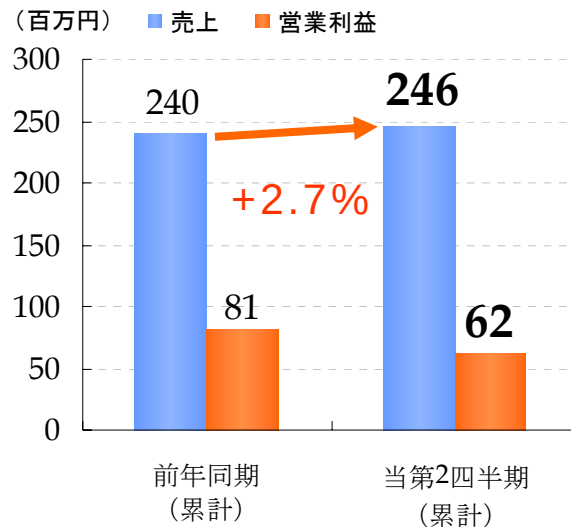
- 広告主数の増加による増収
 - 特にオフィス事務機系の顧客開拓に成功
- Q2単体(7-9月)では前年比6%の売上減
 - 一部大手顧客を中心に景気減速の影響あり
- ビジネス分野(「Business Media 誠」)に継続投資中
 - ページビュー:前年比約2~3倍、7月過去最高



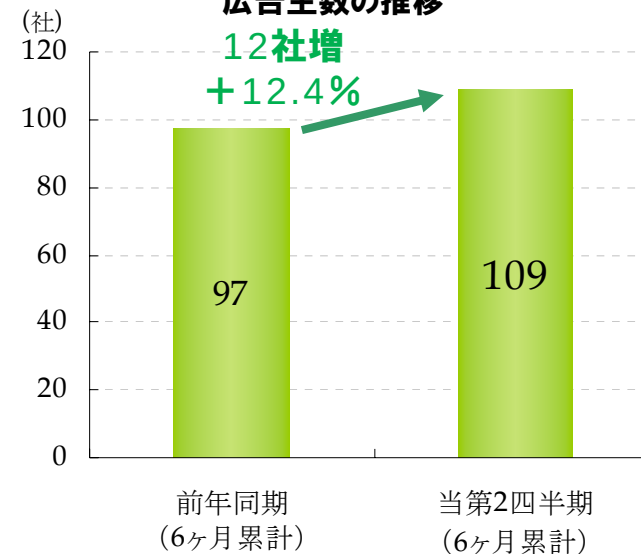
◇ 第3四半期以降の施策

- 非IT系の広告主開拓
 - 「ITmedia Biz.ID」のタイアップ型広告売上の拡大
- 大手顧客(特に外資系)の出稿は厳しい見通し
 - IT系以外(エコ、CSR等)の分野の顧客開拓
- ビジネス分野「Business Media 誠」の強化

当第2四半期業績 (6ヶ月累計)



広告主数の推移



zoom株式会社の買収

zoom株式会社の買収 (1) 概要

今後の成長が期待される動画コンテンツと動画配信プラットフォームの充実、及び将来の収益基盤拡大のために、zoom株式会社を買収。[10/29(水) 株式譲渡契約締結]

zoom社概要

- 参加型ムービーコミュニティ
「zoom(ズーミー)」の運営

<http://zoom.jp/>



商号	zoom株式会社
代表者	工藤 純平
本店所在地	東京都千代田区有楽町1-12-1
設立年月日	平成20年6月2日
事業内容	インターネットメディア事業
決算期	12月31日
従業員数	9名
資本金	1百万円

取得の理由、目的

- 高画質の動画配信をはじめとする優れた技術基盤の取得
- ユーザーコミュニティを形成する企画力の取り込み
- 動画コンテンツの充実による読者の満足度向上
- 新たな読者・ユーザー層の開拓、及び新たな顧客の獲得
- 将来の収益基盤拡大

zoom株式会社の買収 (2) zoom(ズーミー)とは？



<http://zoom.jp/>



動画を通じて、自分の存在や才能をアピールするための「マイ放送局 & コミュニティ」をコンセプトとした参加型ムービーコミュニティ。

マイページ

自分の個性を表現

- ・自分の専用ページを開設
- ・動画を投稿・公開
- ・クリッピング など

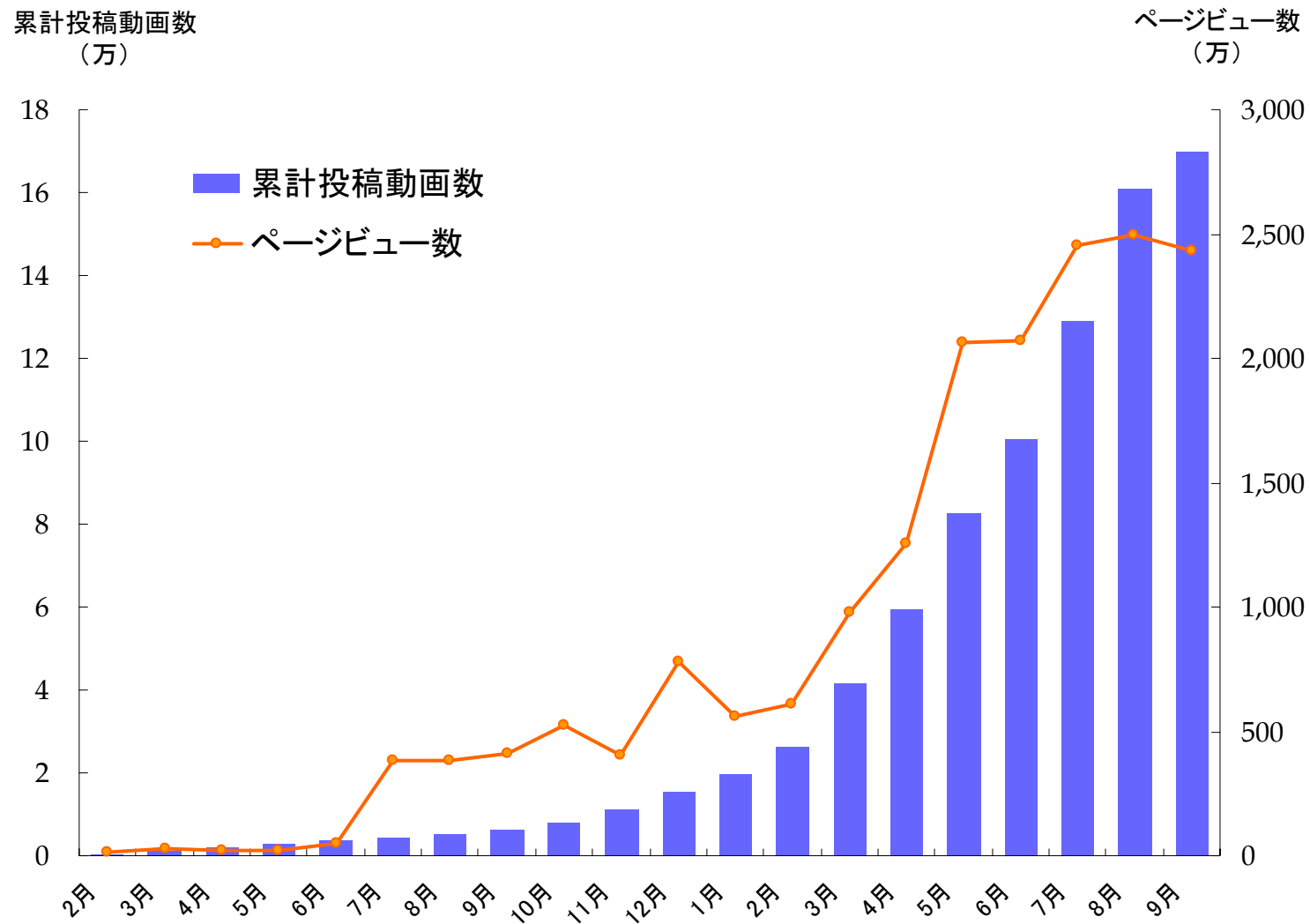
サークル

仲間とのつながりを作る

- ・動画の共有
- ・1つの動画に複数人で
テロップをつける

オリジナルコンテンツ企画の
働きかけ

zoom株式会社を買収 (3) zoomのメディア規模と成長力 ITmedia Inc.



zoom株式会社を買収 (4) 同業他社との比較

	H.264対応	SNS機能	画質	動画面 コメント	コミュニティ	お気に入り	外部リンク
zoom	◎	◎	◎	○	○	○	○
YouTube	△	×	×	×	○	○	○
ニコニコ 動画	△	×	△	○	○	○	○
FlipClip	×	×	△	×	×	○	○
ワッチミー TV	×	×	△	×	×	○	○
PeeVee	×	×	△	×	×	○	○
eyeVio	△	△	△	×	×	○	○

<生活カッタ>

趣味・エンターテインメント

旅行・ホテル・航空

グルメ・健康・ダイエット

スポーツ・文化

自動車・交通

住宅・インテリア

ターゲットされた
専門チャンネル群

<産業orビジネスカッタ>

環境・CSR

出版・コンテンツ

通信・運輸・サービス

製造

流通・小売

金融・保険・不動産

ITとライフスタイル

投稿動画

プロの動画

企業の映像

ブログやSNS

評価や
ランキング

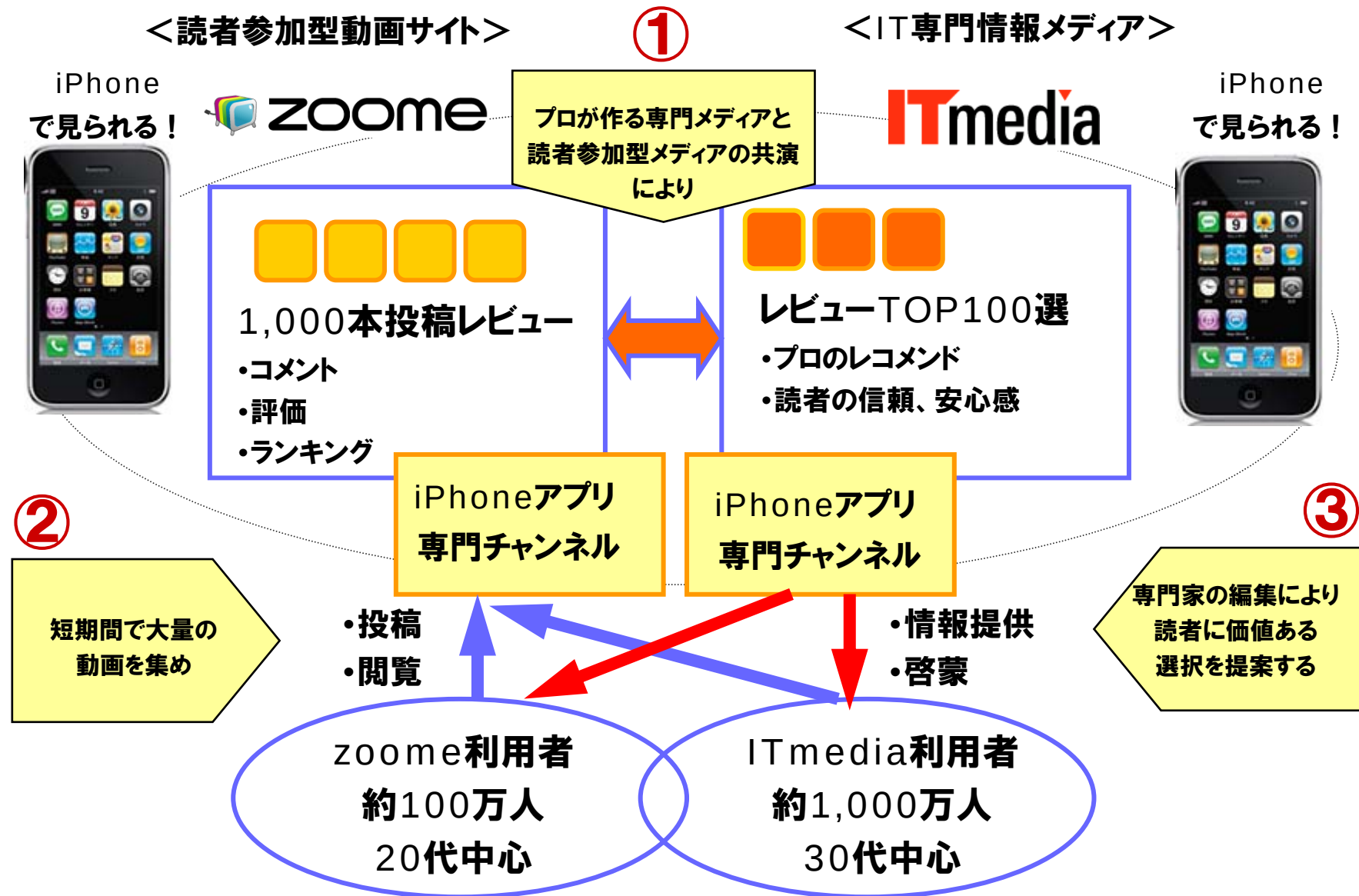
動画広告

<専門分野の映像資産>

<豊かなサブチャンネル>

- ・ケータイ/ モバイル
- ・PC/ 周辺機器
- ・TV/ DVD
- ・デジカメ/ ビデオ
- ・通信/ ネットワーク
- ・セキュリティ
- ・ソフトウェアと開発
- ・グリーンIT

展開の一例（iPhone専門チャンネル）



今後の成長

- 視聴者を増加させ、メディアとして確立させる
- 高画質な動画やコミュニティ機能で他社と差別化
- ターゲット型専門チャンネルのビジネスモデル推進
- 行動ターゲティングにより広告商品の効果をさらに高める
- 当面は、IT関連領域で事業シナジーも期待
- ジャンルを広げ、顧客開拓を同時に進める
- 今後1-2年内の業績貢献を目指す

今期業績への影響

- 当期は、今後の成長に向けての基盤づくりに継続投資
- 主に、システム・人材・コンテンツに投資
- 売上も徐々に見込めるが、当期は赤字を見込む

2009年3月期 連結業績予想について

2009年3月期 連結業績予想

- 市場環境、顧客動向、及びzoom社買収を踏まえ、期初発表の連結業績予想を下記の通り修正

連結				
(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	3,383	259	280	163
売上高比率	—	7.7%	8.3%	4.8%
対前年増減率	▲1.4%	▲55.0%	▲53.5%	▲50.4%

単体				
(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	3,368	327	348	202
売上高比率	—	9.7%	10.3%	6.0%
対前年増減率	▲1.8%	▲43.2%	▲42.2%	▲38.5 %

メディア広告型ビジネス

- 広告主の広告出稿額の抑制が続く

対策

- 連合企画の提案強化
 - iPhoneへの積極対応
 - 非IT系の広告主へのアプローチ強化
- 新ジャンルのメディア開拓

プロフィール型ビジネス

- ターゲティング・メディア事業
 - 顧客単価の向上を含めた収益拡大
- 人財メディア事業
 - IT技術者に特化した強みを生かすサービスの強化

全社

- zoom社買収による営業損益の吸収

ご参考資料：アイティメディアとは

ビジネスモデル及び会社概要

1. <アイティメディアとは？>

アイティメディアとは、**自ら取材・執筆する記事を提供するメディア(媒体)**。
インターネット専門メディアとしてのパイオニアです。

2. <事業の成長軸は？>

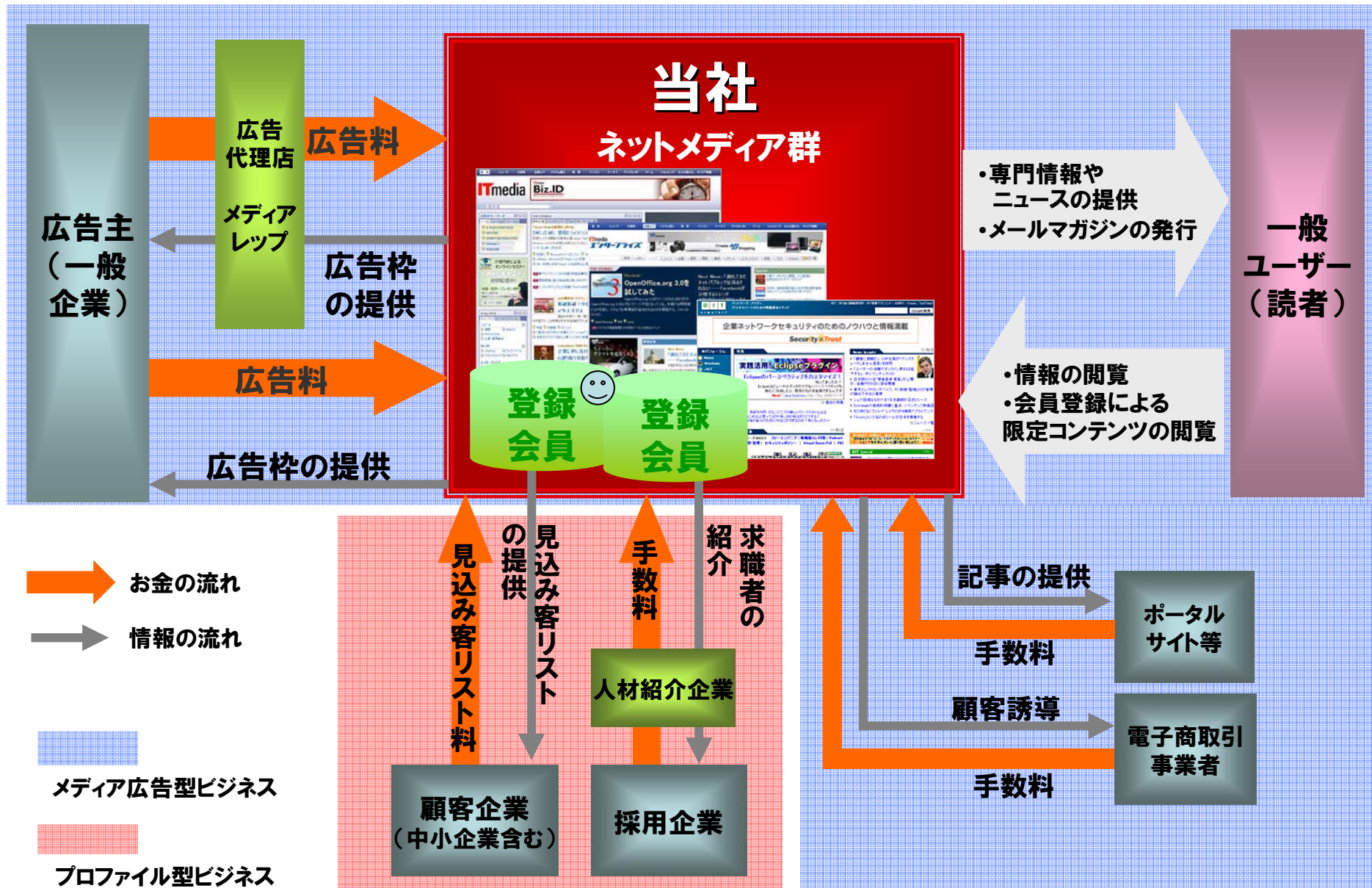
専門性の高いコンテンツと、営業力に支えられた、主力のネット広告が
順調に成長しています。

今後の成長エンジンとなるターゲティング・メディア事業を開発、拡大中
です。

3. <今後の方向性は？>

ITでの成功を足がかりに、**サービス・コンテンツを隣接分野に拡大**。
旧来型メディアに対し、ネット専門としてチャレンジを続けます。

当社のビジネスモデル



アイティメディアの運営する主なメディアとサービス



▼テクノロジー・メディア事業



▼ターゲティング・メディア事業



▼人財メディア事業



▼ビジネス・メディア事業



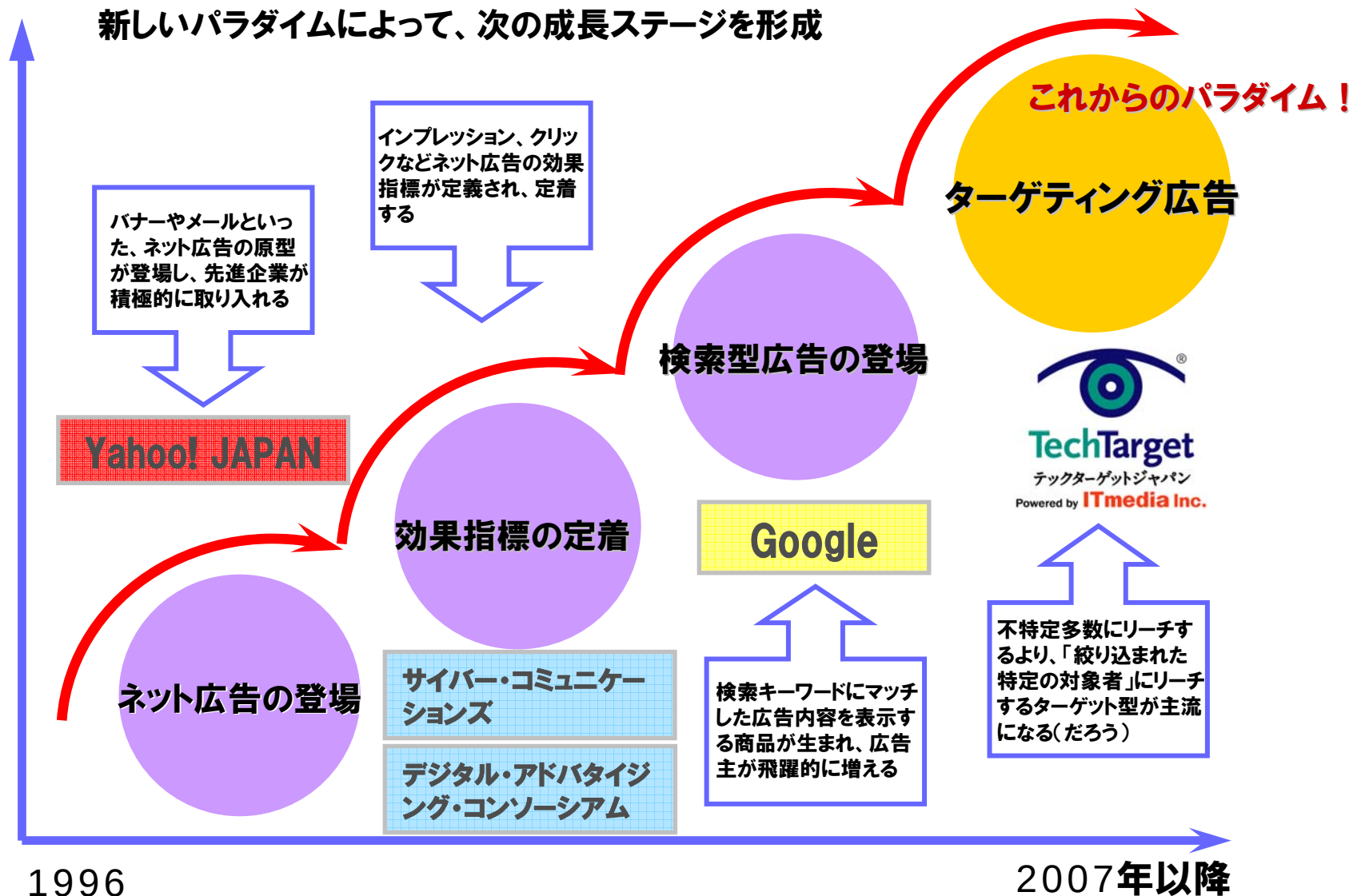
▼エンタープライズ・メディア事業

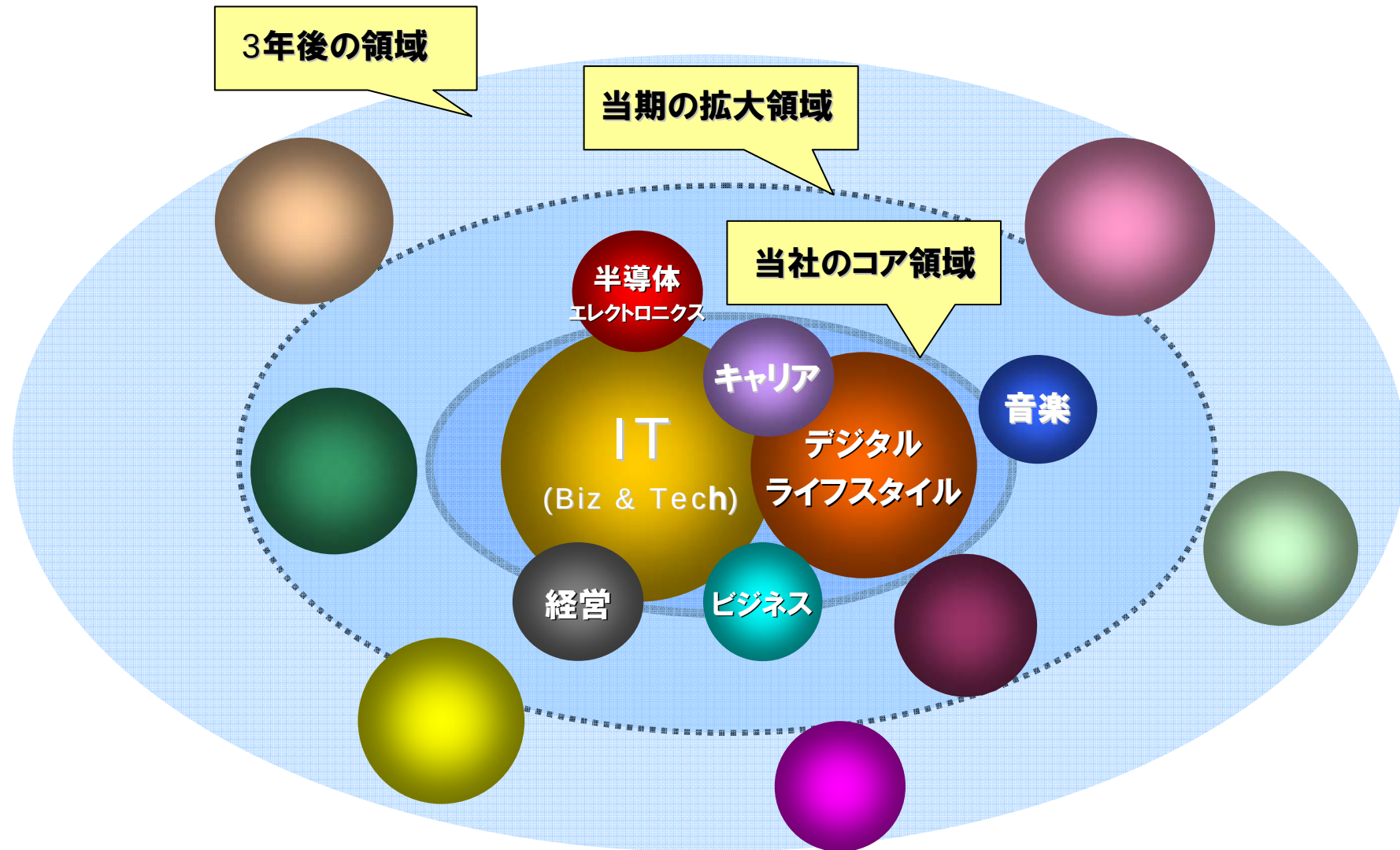


▼ライフスタイル・メディア事業



<http://www.itmedia.co.jp>





新規メディアの開発投資と回収サイクル



会社概要

設立年月日	1999年12月
資本金	16億20百万円（2008年9月30日現在）
代表者	代表取締役社長 大槻 利樹、代表取締役会長 藤村 厚夫
所在地	本社：東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル8F 営業：東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館5F
事業内容	情報技術関連分野をテーマとした、 インターネット専業メディアの開発と運営
従業員数	187名（2008年9月30日現在）
主要株主	ソフトバンク メディア マーケティング ホールディングス(株) ヤフー（株）他

ありがとうございました。

IR関連のお問い合わせ:

管理本部 IR担当

03-5293-2612

ir@sml.itmedia.co.jp